

〔甲子夜話 二十九〕今年癸未六月二十一日略兩國橋ヲ渡ルニ、川水赤ク、橋下ニ漲落ルサ

マ急流眼ヲ射ル如シ、略是ニツキ先年ノコト憶ヒ出シタレバ書ツク、予松浦清ガ幼年ノ頃ハ大

川橋ハナシ、因テ江東ニ往ニハ、上ハ竹町ノ渡リ、下ハ御厩ノ渡舟ヲ用ヒタリ、然ニ予十歳バカリ

ノ頃カ、橋出來タリ、其初ハ至テ輕ク架シタリシガ、修改スル度毎ニ丈夫ニナリヌ、初架ノ橋ナリ

シヤ、一年大水出タルトキニ、江東ニ寓居シテ在シカバ、川邊ニ出テ見タルガ、川水大ニ溢レテ、川

上ヨリサカマキ下ル、ソノ中ニハ種々ノモノ流レ來リ、溺死ノ人ナドモアリキ、ヤ、スル中、遙ニ

黒ク横タワリタルモノ見ユ、人々アレハ何ナルヤト云キタルニ、間モナク近ヨルヲ見レバ、四五

間モアラン筏ノ如キモノニ、竿ナド結付ケタルモノト見エシニ、夫ヲ見カケ助ケ船多ク出テ、牽

寄セント爲セシガ、川水勢剛クシテ手ニ及バズ、忽チ大川橋ノ橋杭ニ流レカ、ルト、翻ツテ楯ヲ

豎タル如クナリタリ、水ソノ物ニ礙ヘラレ、大瀧ノ如クナルト、人ミナ壯觀カナト云ツ、見キタ

ル中ニ、メリ、ト云音シタルガ、ヤガテ橋ハ中ホドヨリ破レ傾キタリ、コノ筏ノ如キモノハ、出

水ニテ千住大橋ハヤ落テ流レ來ルガ、コノ橋杭ノ間ヲ通りガタク、杭ニセカレテ水ヲ遮リ停メ、

水勢マス、強クナリテ、カクナリシナリ、過去ノコト今知人モ稀ナレバ、其アリサマヲ書貽ス

ニゾ、

〔武江年表十〕安政三年八月廿五日南風烈しく、略中 大川橋勾欄吹損じたり、

〔書言字考節用集十〕東武三大橋兩國、

〔三王外記憲王〕淺草川舊有二橋、各長數十丈、略中 二曰兩國橋、言跨武總二州也、

〔江戸鹿子五〕三大橋 兩國橋 武藏下總界にかけたる橋也

〔江戸鹿子一〕橋

兩國大橋 是關東第一の大橋也、略中 真中に番所を居て夜陰の非常を禁するなり、此橋の上に

兩國橋